

# 希 望

【大津市立皇子山中学校だより】  
令和3（2021）年10月1日発行  
第7号 生徒数：761名  
【学校教育目標】

やっぱい皇中がすき♡

「皇子山中学校・校区」を愛し、  
校区の次代を担う生徒

## ◇命とは君たちが持っている時間である。

この言葉を残された日野原重明さんは、医師であり医学者です。2017年に105歳で亡くなられた日野原さんは、亡くなられる10年ほど前から、2週間に1回は小学校に出向いて「命の尊さ」をテーマに授業をされていました。授業の中で、小学生に次のようなメッセージを送られました。

「命はなぜ目に見えないのか。それは**命とは君たちが持っている時間**だからなんだよ。死んでしまったら自分で使える時間もなくなってしまう。どうか一度しかない自分の時間、命をどのように使うかしっかり考えながら生きて行ってほしい。さらに言えば、その命を今度は自分以外の何かのために使うことを学んでほしい。」

また、日野原さんの「君たちに伝えたいこと」と題したメッセージは、小学校6年生の国語の教科書（東京書籍）の最後に載りました。

「でも長い人生においては自分の思うとおりにはいかないこともたくさん出てきます。

君が自分で選びとったわけでもないのに、つらくて悲しいことにも出会わなければならない日が、この先にはあるかもしれません。

そんなときには、いつものきみのように、前向きにものごとを考えたり、かっこよく過ごしたりなんて、とてもできなくなりますね。

悲しいときの自分なんて消してしまいたいと思うことさえあるかもしれません。

でもそんなときにも、忘れないでいて欲しいことがあります。

嬉しいときだけが、「君」ではありませんよ。

笑っているときの君だけが、「君」では、ありませんね。

悲しいときの君も、はずかしくて消えてなくなりたいと思うときの君も、「君」なのです。

だから、つらいときや悲しいときの自分も大切にしなければなりません。

成功して喜びでいっぱいになっているときの君も、失敗してなみだを流す君も「君」です。

**どんなときの自分も大事にすること。**

**自分のことをいつも大好きだと思っていること**、これはとても大切なことです。

だから決して忘れないで下さい。

君が生まれてきて、今ここに、こうして同じときを生きていけるということは、とても嬉しいことであり、一つの奇跡のように素晴らしいことなのです。」

時間をどのように使うのかは、一人ひとりにゆだねられています。一瞬一瞬を今以上に大切に、「寿命という大きな器の中」に、「精一杯生きた一瞬一瞬」をつめこんでいきましょう。

そして、かけがえのない存在である自分も周りの人も大切に生きていきましょう。

## 10月の行事予定

- 4日(月) 後期教育実習2名(～22日)
- 7日(木) 中間テスト1日目
- 8日(金) 中間テスト2日目
- 11日(月) 命を思う集い(1校時)  
後期教育実習2名(～22日)
- 12日(火) 苦楽好シート調査
- 18日(月) 文化ウィーク(～22日)
- 25日(月) 3年プレ懇談会(～11/2)
- 26日(火) 選書会
- 27日(水) 生徒会役選公示
- 28日(木) 2年校外学習

PTAが懸垂幕を作ってくださいました。皇子山総合運動公園前、本校南西角のフェンスにかけています。



## ◇授業でタブレットを使用しています。

各教科・学級活動・総合的な学習の時間等、多くの授業でタブレットを使用して学習をしています。インターネットで検索したりドリル学習に使用したりするだけではなく、みんなの意見や考えを交流する場面でも活用しています。

タブレットを活用することで、イメージしにくかったものをわかりやすく理解したり、学習への興味がより持てるようになったりする利点を感じています。

また、タブレットの使用するに際して、(右)の「GIGA3か条」について指導し、正しい活用の仕方について子どもたちとともに考えています。

ご家庭においてもご指導をよろしくお願いします。



### GIGA3か条

- 1 学習のために使います。
- 2 大切に使います。
- 3 人が嫌がることや人を傷つけるような使い方をしません。

## ◇文化ウィークの取組がスタートしています。

10月18日(月)～22日(金)の5日間を「文化ウィーク」に設定し、「～みんなが主役～皇中祭」を開催します。コロナ下ではありますが感染症対策を十分に行い、縦(3学年)のつながりや全校のつながりを大切に活動を行います。縦割り活動(団活動)を通して、「仲間を大切にしよう」「やっぱり皇中は素敵な学校だ」「次はもっとうまく教えたい」「先輩のようになりたい」「頼りにされているな」「やればできる」「やってよかった」という気持ちや意欲を育んでほしいと考えています。

皇中祭の主な内容は「団Tシャツ作成」「全校モザイクアート制作」「団パフォーマンス」「部活動・特別支援学級の作品展示・発表」「皇中MAKE」などです。

団Tシャツのデザインを作成したり団パフォーマンスを考え1・2年生に教えたり、やはり最高学年である3年生の力はすごいですね。

緊急事態宣言が解除され、いよいよ皇中祭の取組が本格化していきます。感染症対策は引き続き万全にしなくては行けません、コロナ下だからこそ「団」や「全校」のつながりを大切にしましょう。そして、「みんなが主役」になり、「やっぱり皇中が好き♪」と言える一瞬一瞬を生み出しましょう。



小道具づくり



団Tシャツ



全校制作



団パフォーマンス



※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、保護者様には誠に申しわけありませんが、「皇中祭」の観覧はご遠慮を願います。「皇中祭」の様子は別の方法で発信する予定をしておりますので、楽しみにお待ちください。